

昭和41年7月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第6巻第4号

vol.6 no.4

物性研究

1966 | 7

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P: 400字詰原稿用紙による頁数
X: 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P: 400字詰原稿用紙による頁数
X: 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

(L. Leplae and H. Umezawa)

- Theory of Correlation Functions for the Cation Distribution (T. Matsuura, K. Yamada and A. Yoshimori)
- On the Theory of Spin Relaxation (R. H. Terwiel and P. Mazur)

〔金森研〕

- Lattice Modulations in the Cu Au Alloy (E. Simanek and M. Tachiki)
- A Note on the Theory of covalency and Superexchange in Transition Metal Salts.
- Friedel Sum Rule for Anderson's Model of Localized Impurity States (David C. Langreth)
- Nuclear Resonance Spin Echo Study of ^{60}Ni Hyperfine Fields in Ferromagnetic Ni-Al, Ni-V, and Ni-Cr Systems (R. L. Streever and G. A. Uriano)

〔芳田研〕

- The Relation between the Anderson and Kondo Hamiltonians (J. R. Schrieffer)
- Dynamic Effects in Paramagnetic Resonance of Magnetic Ions in Metals (B. Giovannini, M. Peter and S. Koide)

〔名大S研〕

- Solution of the Exchango-Scattering Problem Without Inadmissible Complex Poles (H. Suhl and P. Wong)
- A criterion for Bose-Einstein Condensation and Representation of Canonical Commutation Relations (Hiroshi Egawa and Marshall Luban)

プレプリント案内

- Theory of Paramagnetic Impurities in Semiconductors
(Daniel C Mattis and Elliott H Lieb)

(京大理)

- New Studies of the Band Structure of Silicon, Germanium, and Grey Tin (Frank Herman,)
- Generalized Landau Kinetic Equation Describing the Transverse Diffusion of a Nongyrotropic Plasma Column
(Michael J. Haggerty)
- Nuclear Magnetic Resonance and Relaxation in Solid Hydrogen (A. Brooks Harris and Earle Hunt,)
- Cyclotron Resonance Line Widths and Electron Relaxation Times in Gallium (T. W. Moore,)
- Representation of Group Generators by Boson or Fermion Operators Application to Spin Perturbation Theory
(Charles P. Enz,)
- Diffusion Constants near the Critical Point for Time-Dependent Ising Models III Self-Diffusion Constant
(Kyozi Kawasaki,)
- Correlation Function Approach to the Transport Coefficients near the Critical Point I (Kyozi Kawasaki)
- Effect of Ferromagnetic Spin Correlation on Superconductivity (M. F. Berk & J. R. Schrieffer,)
- Ground State Energy of a Heisenberg-Ising Lattice One-Dimensional chain of Anisotropic Spin-Spin Interactions
I Proof of Bethe's Hypothesis for Ground State in a Finite System
II Properties for the Ground State Energy per Lattice Site

for an Infinite System

III Spplications (c n Yang & C P yang,)

Dynamic of Disordered Harmonic Lattice in One, Two, and

Three Dimensicu (D n Payton & w. m. Visschen,)

掲 示 板

名古屋大学物理学教室

助 教 授 公 募

今回、名古屋大学物理学教室 物性理論研究室で、助教授1名公募します。
他薦も歓迎します。

- (1) 任 期 5 ± 2 年
- (2) 専門分野 物性理論、尙、当研究室には、現在教授として、
有山兼孝、碓井恒丸、兼任教授として中野藤生、助教授
として長岡洋介が所属しています。
- (3) 締 切 1966年8月31日
- (4) 応募書類 履歴書、研究歴、発表論文リストおよび主要論文の別刷
各1部、就任した場合の研究計画
- (5) 選考は当教室人事委員会で行います。
就任期間は、できるだけ早いことを望みます。
- (6) 宛 先 名古屋市千種区不老町

名古屋大学理学部 物理学教室

碓 井 恒 丸

尙、既に、昨年の末 公募の際応募された方は自動的に、選考の対象とさ
せていただきます。

for an Infinite System

III Applications (C n Yang & C P yang,)

Dynamic of Disordered Harmonic Lattice in One, Two, and

Three Dimension (D n Payton & w. m. Visschen,)

掲 示 板

名古屋大学物理学教室

助 教 授 公 募

今回、名古屋大学物理学教室 物性理論研究室で、助教授1名公募します。
他薦も歓迎します。

- (1) 任 期 5 ± 2 年
- (2) 専門分野 物性理論、尙、当研究室には、現在教授として、
有山兼孝、碓井恒丸、兼任教授として中野藤生、助教授
として長岡洋介が所属しています。
- (3) 締 切 1 9 6 6 年 8 月 3 1 日
- (4) 応募書類 履歴書、研究歴、発表論文リストおよび主要論文の別刷
各1部、就任した場合の研究計画
- (5) 選考は当教室人事委員会で行います。
就任期間は、できるだけ早いことを望みます。
- (6) 宛 先 名古屋市千種区不老町

名古屋大学理学部 物理学教室

碓 井 恒 丸

尙、既に、昨年末 公募の際応募された方は自動的に、選考の対象とさ
せていただきます。

掲示板

名古屋大学 物理学教室 助教授 公募

名古屋大学理学部物理学教室では 物性実験の新しい研究室を創設中です。下記の通り、このグループのスタッフを公募いたします。適任者の自薦、他薦をお願いいたします

- (1) ポスト : 助教授 1名
- (2) 研究分野 : 物性実験 とくに金属、磁性に興味のある方。実験手段は問いません。このグループの中の現在のスタッフは 益田義賀 岩橋克聡 馬宮孝好です
- (3) 提出書類 : 履歴書、主要業績リストおよび別刷、就任した場合の研究計画書
- (4) 締 切 : 1966年8月31日
- (5) 選考は当教室人事委員会で行ない、物理学教室会議で決定いたします。着任時期はできるだけ早いことを希望します。
- (6) 宛 先
名古屋市千種区不老町
名古屋大学 理学部 物理学教室 益田義賀
- (7) すぐに本年初めまでの当教室の公募に応募された方々はとくにお申し出のない限り、今回の公募にも応募されたものとみなしますので、その旨御諒承下さい。

京都大学理学部物理学第一教室 教授助教授公募

下記により当物理学教室で教授、助教授それぞれ1~2名を公募致します。希望者の応募、適任者の推薦をお願いします。

- 1 研究分野 : 広く物性物理学一般(プラズマ物理、生物物理などを含む)
- 2 公募〆切 : 昭和41年9月15日
- 3 提出書類 : 履歴書
現在までの主な業績の一覧

掲示板

今後の研究計画の概要 希望するポスト、希望する着任
時期を記した書類

他薦の場合は、以上の内容をできるだけ盛りこんだ推薦
書

- 4 連絡先 : 京都市左京区北白川追分町
京都大学理学部物理学第一教室
主任 松原武生宛

尚、この人事は去る昭和38年12月に公募しました物理学科拡充計画の線に
沿ったもので、先に応募又は他薦されました方々は変更のない限り候補者とし
て考慮されますので改めて応募又は推薦される必要はありません。

ニ ュ ー ス

夏期物理講習 (Summer Physics Colloquium of the Peking
Symposium)

この講習会は北京シンポジウムのコミュニケに従って参加各国共同主催で、
7月20日から3週間にわたり、北京において開かれます。

物性関係から碓井恒丸(名古屋大)渡辺浩(東北大)両氏他3名、他に素粒
子、原子核、宇宙線、プラズマ関係から 合わせて30名程度参加の予定です。

人 の う ご き

- 中 嶋 貞 雄 : カナダ・アルバータ大学へ出張
品 田 正 樹 : 電気通信大学講師に転出
野 沢 豊 吉 : 4月下旬Upsala (Sweden)より帰国
米 沢 富美子 : 京大松原研究室より流動研究員として東京教育大
福田信之研究室に滞在
沢 田 克 郎 : 7月20日より東京教育大学物理教室に帰任

掲示板

今後の研究計画の概要 希望するポスト、希望する着任
時期を記した書類

他薦の場合は、以上の内容をできるだけ盛りこんだ推薦
書

- 4 連絡先 : 京都市左京区北白川追分町
京都大学理学部物理学第一教室
主任 松原武生宛

尚、この人事は去る昭和38年12月に公募しました物理学科拡充計画の線に
沿ったもので、先に応募又は他薦されました方々は変更のない限り候補者とし
て考慮されますので改めて応募又は推薦される必要はありません。

ニュース

夏期物理講習 (Summer Physics Colloquium of the Peking
Symposium)

この講習会は北京シンポジウムのコミユニケに従って参加各国共同主催で、
7月20日から3週間にわたり、北京において開かれます。

物性関係から碓井恒丸(名古屋大)渡辺浩(東北大)両氏他3名、他に素粒
子、原子核、宇宙線、プラズマ関係から 合せて30名程度参加の予定です。

人のうごき

- 中嶋貞雄 : カナダ・アルバータ大学へ出張
品田正樹 : 電気通信大学講師に転出
野沢豊吉 : 4月下旬Upsala (Sweden)より帰国
米沢富美子 : 京大松原研究室より流動研究員として東京教育大
福田信之研究室に滞在
沢田克郎 : 7月20日より東京教育大学物理教室に帰任

編集後記

相変わらず憂鬱な天気連続です。皆様御研究に御活躍のことと存じ上げます。最近「素粒子論研究」の編集の方で「外国のInstitutionより素研の寄贈或は交換を求められた場合どう取扱うか」が問題になっているようです。国内での互に事情の判った研究者同志と違って、国外においては、private communicationとして取扱われるべき内容の雑誌が図書館にあることには何かと困ったことが起るのではないかと云う心配です。まだ物研についてはこうした心配を現実の問題として考えなくてもよいので気楽ですが、国外でも引張りだこになるようになればさぞ楽しいことでしょうね。 (7月12日)

物 性 研 究

第6巻第3号

1966年7月20日発行

発行人 松田博嗣

印刷者 倉本作雄
京都市左京区岡崎徳成町11

発行所 物性研究刊行会
電話(77)8111内線983
振替京都 5321
京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内

編集後記

相変わらず憂鬱な天気連続です。皆様御研究に御活躍のことと存じ上げます。最近「素粒子論研究」の編集の方で「外国のInstitutionより素研の寄贈或は交換を求められた場合どう取扱うか」が問題になっているようです。国内での互に事情の判った研究者同志と違って、国外においては、private communicationとして取扱われるべき内容の雑誌が図書館にあることには何かと困ったことが起るのではないかと云う心配です。まだ物研についてはこうした心配を現実の問題として考えなくてもよいので気楽ですが、国外でも引張りだこになるようになればさぞ楽しいことでしょうね。 (7月12日)

物 性 研 究

第6巻第3号

1966年7月20日発行

発行人 松田博嗣

印刷者 倉本作雄
京都市左京区岡崎徳成町11

発行所 物性研究刊行会
電話(77)8111内線983
振替京都 5321
京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内

目 次

固体ベリウム理論	岩本 文明, 生井沢 寛	115
Retinal の Cis-trans Isomerization	宮田 隆, 鈴木 英雄, 若衛門佐重雄	133
磁性不純物近傍でのオーダーパラメータ の空間変化	恒藤 敏彦, 都築 俊夫	154
不完全結晶の振動に関する Lifshitz の論文について	堀 淳一	161
国 際 会 議		
1966年半導体国際学会について		165
海 外 だ よ り		
中嶋 (Alberta) より阿部 (物性研) へ		167
プレプリント案内		168
掲 示 板		
名古屋大学理学部物理助教授公募(理論及実験)		171
京都大学理学部物理教授助教授公募		172
ニ ュ ー ス		
ペキン シンポジウムその他		173
編 集 後 記		173

目 次

固体ベリウム理論	岩本 文明, 生井沢 寛	115
Retinal の Cis-trans Isomerization	宮田 隆, 鈴木 英雄, 若衛門佐重雄	133
磁性不純物近傍でのオーダーパラメータ の空間変化	恒藤 敏彦, 都築 俊夫	154
不完全結晶の振動に関する Lifshitz の論文について	堀 淳一	161
国 際 会 議		
1966年半導体国際学会について		165
海 外 だ よ り		
中嶋 (Alberta) より阿部 (物性研) へ		167
プレプリント案内		168
掲 示 板		
名古屋大学理学部物理助教授公募(理論及実験)		171
京都大学理学部物理教授助教授公募		172
ニ ュ ー ス		
ペキン・シンポジウムその他		173
編 集 後 記		173